大使からの活動報告(2016年9月~10月)

平成 28 年 11 月 3 日 在グアテマラ日本大使 川原 英一

◆世界遺産ティカル遺跡修復日本プロジェクト開始署名式

9月21日、国家文化宮殿内でユネスコ日本信託基金拠出によるティカル遺跡の一部

修復・保全プロジェクトに金沢大学と当国文化省が協力 して今後実施していくこととなりました。金沢大学山本 博学長(下段右写真の右端の方)や中村誠一同大学教授

(同写真の左端) らが、また、当国 チア文化・スポー ツ大臣 (*左写真の 左から三番目の方)*、 文化遺産担当次官、 ユネスコ関係者ら

が出席しました。この式典の模様は当国 TV・新聞を通じて大きく報じられました。

(←左写真は修復予定の北のアク ロ・ポリスの現在)

○チア文化大臣の TV インタビュー模様⇒

◆グアテマラ第二の都市での日本週間の開催

10月27日から29日まで、ケツァルテナンゴ市にある

ランジバール大学分校で学生・一般 市民を対象に日本紹介行事を行いま した。ランジバール大学とは昨年秋も 協力を得て,首都の同大学キャンパス

で実施しています。今回が2度目となります。同行事には当館関係者のみならず、今年春に訪日招聘された「Juntos!」関係者3名と元日本国費留学生であり、又JICA元研修生の会の会長でもあるグレンダ・マルティネスさん(左

横写真: ①マルティネス会長, ②真



ん中写真: カスティージョ USAC 教授, ③同教授を含めた Juntos3名とマルティネスさん), そして同地域で活躍する協力隊員(JOCV)らも参加(前頁の左端写真上から2段目写真)しました。それぞれの立場から、自ら見た日本を語ったり、地域コミュニティでの活躍ぶりをプレゼンして頂きました。日本文化紹介では、グアテマラ折紙協会のサラビア会長も参加して頂きました。また、書道については、当館職員が指導にあたりました。

◆日本人ピアニストとグアテマラ市青少年シンフォニーとの共演

首都市内の IGA 劇場でピアニスト川村友乃さんと市の青少年シンフォニーとのクラシ

ックで した。 て 20 に留当 ておら 当地の

ック音楽公演があり、家内と参加しました。川村さんは、ヤマハ奨学金を得て 2000 年にロンドンの王立音楽学院に留学後、ロンドンを拠点に活動されておられます。グアテマラでの公演は、当地の銀行関係者とクルーズ船でお会

いしたのがきっかけで、 この慈善公演に招待され たとのことでした。卓越 したピアノ演奏に観客は 大変魅了された様子でし た。

◆トルコのナショナルデー

10月28日午後、トルコの独立93周年を祝う式典が市内ホテルでありました。トルコ

大使は、大変な親日家です。昨年は、トルコ大使館の開設と ともに赴任されたばかりで、今年、初めて当国でのナショナ ルデーを開催されました。大使はグアテマラの前には、アフ リカのマリに大使として在勤されておられ、かの地で日本大 使とも仲良くされておられたようです。奥様も外交官をされ ています。



◎日本人婦人会による難病の子供のための医薬品寄付

日本人婦人会(名誉会長,当方家内)から、今年も国立ルーズベルト病院に入院している難病の子供達のための医薬品の寄付を行いました。寄付金は生け花やミニ・オペラ公



演などで募金を集められました。婦人会役員が同病院に医薬品をお届けした際、病院を代表して医薬品を受け取られた医師の方から、同病院では医薬品がきわめて不足しており、子供達への御厚意に大変に感謝しますとの御挨拶がありました。 (了)